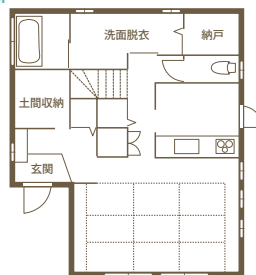
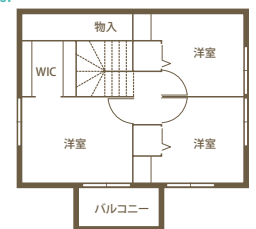


1.「洗濯をする・干す・たたむ・収納する」の一連の作業が完了する、主婦に嬉しい洗濯室。2.キッチン前の一枚板のカウンター。子どもとのコミュニケーションスペースにも。3.以前の住まいでも置いていた水槽を、そのまま収めたスペースは癒しの空間。4.ご主人のための希望であつた、「苔を眺められる窓」。夜にはライティングで苔を浮かび上げられる粋な仕掛けも。5.玄関にあしらったベンチは、キッチン前のカウンターと同じ一枚板から造られている。6.庭師が丹精込めて創り上げた外構が、家族や訪れる人々を和ませる。

1st Floor



2nd Floor



Housing Data

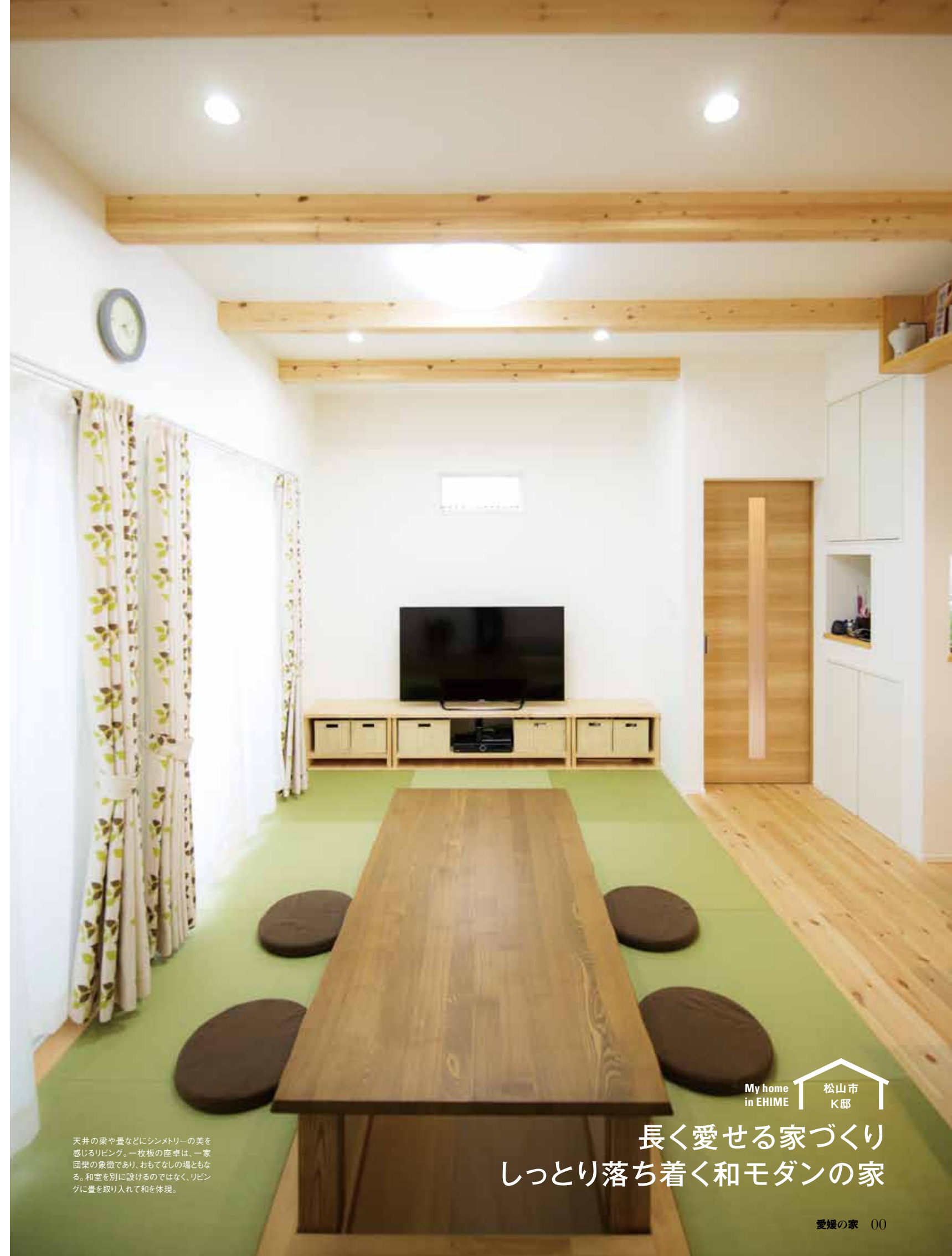
家族構成 | 夫婦+子ども3人
 竣工 | 2016年6月
 構造 | 木造軸組工法
 延床面積 | 94.39㎡ (28.55坪)
 1F 54.65㎡ (16.53坪)
 2F 39.74㎡ (12.02坪)

【設計・施工】
 (株) 姫乃坂建築事務所

この家を建てた企業の情報は P.000~

子どもたちが転校せずに済むこと、奥さまの実家に近い場所であること……これらの条件を満たす土地に出会ったのが、15年10月。そのとき不動産会社から紹介されたのが、姫乃坂建築事務所だった。人生で最も大きな買い物と言っても過言ではないマイホーム建築だけに、思い入れもひとしおだったご夫婦は、姫乃坂建築事務所を訪れた際に真摯な印象を抱いたそう。決められた予算の中で、可能な限りご夫婦の希望に添ったものを提案してくれる姿勢に、「ここなら、任せられる」と。

ご夫婦が望んだスタイルは「和モダン」。これから先の長い人生を和のしつらいのなかで落ち着いて暮らしたい……そんな風に考えてのこと。屋内は全館珪藻土の塗り壁を採用、調湿・アレルギー対策にひと役買っている。リビングには、180cm×90cmもの一枚板の座卓に合うよう掘りごたつを。腰を下ろすと、美しく育った苔が目がいくよう、掘りごたつの座面と近い位置に窓が配されている。和へのこだわりは外観にも現れており、屋根に銀黒色の瓦をあしらった。将来的に、生活のすべてを1階でまかなえるよう、洗濯干し場を1階にも確保。暮らしやすさに満ちた住まいが完成した。



天井の梁や畳などにシンメトリーの美を感じるリビング。一枚板の座卓は、一家団圓の象徴であり、おもてなしの場ともなる。和室を別に設けるのではなく、リビングに畳を取り入れて和を体現。

My home in EHIME 松山市 K邸

長く愛せる家づくり
 じっくり落ち着く和モダンの家